

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

＜様式1＞

評価対象事業名	漁港施設機能強化事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安心安全で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和6年11月26日		
事業所管	水産部 漁港計画班	漁港漁場課 (内線)	2857
課(室)長名	本多 健一		

1. 事業の概要

事業概要	＜事業の主な実施内容＞ 大型低気圧や大型台風等による高潮や波高の増大等により被害が発生する恐れがある漁港において、現行の海象条件に対して十分な安全が確保されていない施設について必要最低限の機能強化を図るための整備。																													
	＜国の主な採択基準＞ ・1地区あたりの計画事業費が5千万円以上、20億円未満であること。 ・近年の高潮、波高の増大に対し、現況の施設の設計諸元の不足が要因となり、越波や浸水等の発生状況にかかる規模又は頻度が著しく、漁港の安全性に問題が生じていること。等																													
	＜負担区分(%)＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th><th>県</th><th>地元</th><th>条件</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80</td><td>20</td><td>0</td><td>県営離島・外郭</td></tr> <tr> <td>80</td><td>1.75</td><td>18.25</td><td>市町営離島・外郭</td></tr> <tr> <td>60</td><td>9</td><td>31</td><td>市町営離島・係留</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> ＜県費の継ぎ足し＞ ☐ 有 ☒ 無			国	県	地元	条件	80	20	0	県営離島・外郭	80	1.75	18.25	市町営離島・外郭	60	9	31	市町営離島・係留											
国	県	地元	条件																											
80	20	0	県営離島・外郭																											
80	1.75	18.25	市町営離島・外郭																											
60	9	31	市町営離島・係留																											

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	国内水産物の持続的な利用と安全な水産物供給体制の整備 水産業の振興を核とした漁村の総合的な振興 水産物流通の効率化と一貫した品質管理 安全で快適な漁業地域の形成
---------	--

3. 令和7年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	奈留地区	五島市
2	高島地区	佐世保市
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和7年度新規要求箇所評価調査(漁港施設機能強化事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村 名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R7)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R7)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
なる 奈留	五島市	県	R13	防波堤(改良) 170m	1,900,000	1,520,000	342,000	38,000	0	奈留漁港は奈留島唯一の荷捌き所が位置しており、奈留島の陸揚拠点としての役割を担うとともに、マグロ養殖の給餌機能を有した、生産拠点漁港として位置づけられている。 また、福江島・上五島との定期航路が就航し、奈留地区の人流・物流の拠点となっており、島民生活を維持していく上で、欠かせない漁港である。 一方、既存の防波堤について、近年の気候変動に伴う波浪の増大により、構造安定条件を満たしていないことが判明した。 当施設が被災した場合、復旧までの間、港内静穏度が確保できず、漁業活動の停止・制限、定期航路の就航停止に伴う人流・物流の制約、さらに地域活性化の取組に大きな支障が生じることが危惧されている。 このため、防波堤の拡幅等を行い、災害時においても水産物生産の安定・強化に不可欠な漁業前線基地としての役割を確保するとともに、人流・物流の停止等による地域経済損失の阻止、及び地域活性化拠点の機能確保を図るものである。	【要望書の提出状況】 ・時期:令和5年10月 ・提出元:五島市 ・提出先:五島振興局長 ・要望内容:防波堤の改良		
				測量設計費 1式	20,000	16,000	3,600	400	0				
				費用便益比	B/C=1.47>1.00		負担割合	国:県:地元=80%:20%:0%					
たかしま 高島	佐世保市	佐世保市	R14	防波堤 80m 防波堤(改良) 191m 浮桟橋(改良) 64m	1,900,000	1,480,000	28,395	3,155	388,450	高島漁港は、水産物の陸揚げ、加工及び漁船の係留など漁業生産活動の拠点に加え、定期連絡船が発着する拠点として重要な役割を担っている。また、当漁港は、島唯一の漁港であり、相浦・黒島との定期航路 フェリー が就航し、高島の玄関口として、人流・物流の拠点となっており、島民生活を維持していく上で、欠かせない漁港であるが、近年、大型化している台風の来襲等に伴う波浪の増大により、港内静穏度が確保されていないことが判明した。令和2年度の台風来襲時には、設計値を上回る波浪が襲来したことにより、浮桟橋が被災し、復旧までの間、漁業活動の停止・制限、相浦～黒島間の人流・物流の制約を受け、島内に大きな支障が生じた。 このことから、防波堤の新設等により、災害時においても水産物生産の安定・強化に不可欠な漁業前線基地としての役割を確保するとともに、人流・物流の停止等による地域経済損失の阻止、及び地域活性化拠点の機能確保を図る。	【要望書の提出状況】 ・時期:令和3年8月 ・提出元:佐世保市 ・提出先:佐世保市長 ・要望内容:防波堤の改良		
				測量設計費 1式	20,000	16,000	315	35	3,650				
				費用便益比	B/C=1.33>1.00		負担割合	外かく 国:県:地元=80%:1.75%:18.25% 係留 国:県:地元=60%:9%:31%					
合計					3,800,000	3,000,000	370,395	41,155	388,450				
					40,000	32,000	3,915	435	3,650				

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	農山漁村地域整備交付金(海岸保全施設整備)		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	③	安心安全で快適な地域を創る
	施策	③	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	地震、大雨、台風、高潮などの自然災害に備えた施設整備など防災対策の推進

作成年月日	令和6年11月26日		
事業所管	水産部 漁港計画班	漁港漁場課 (内線)	2857
課(室)長名	本多 健一		

1. 事業の概要

事業概要

<事業の主な実施内容>

国民経済上、及び民生の安定上重要な地域を高潮、波浪による被害から守るための海岸保全施設の整備。

<国の主な採択基準>

- ・防護面積・防護人口が1kmあたり、5ha以上または50人以上。
- ・総事業費が本土1億円以上、離島においては5千万円以上。

<負担区分(%)>

国	県	地元	条件
55	14	31	市町営離島

<県費の継ぎ足し>

☐ 有

☒ 無

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	・海岸背後住民の同意・理解が得られていること ・最低限の費用対効果が見込めること ・安全で快適な漁村地域の形成
---------	---

3. 令和7年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	桐古里地区	新上五島町
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和7年度新規要求箇所評価調書(農山漁村地域整備交付金(海岸保全施設整備))

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R7)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R7)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
きりふるさと 桐古里	新上五島 町	新上五島 町	R10	護岸(改良) L=370m	200,000	110,000	25,200	2,800	62,000	当漁港海岸は、近年の台風襲来時の越波・越流により高潮被害が度々発生している状況であり、現況の施設では、護岸天端高の不足が考えられる。 また、当施設の背後は宅地、幹線道路等の社会基盤が海岸沿いに集まっており、重要な施設として位置づけられている。 今回、護岸を改良することで、台風時の越波・越流をおさえ、住民の不安を解消するとともに、生命財産を守りたい。	【要望書の提出状況】 ・時期:令和3年6月 ・提出元:新上五島町 ・提出先:五島振興局上五島支所長 ・要望内容:消波対策 等		A
				測量設計費 1式	27,000	14,850	3,402	378	8,370				
				費用便益比	B/C=4.88>1.00		負担割合	国:県:地元=55%:14%:31%					
				合計					200,000	110,000	25,200	2,800	
					27,000	14,850	3,402	378	8,370				

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	農山漁村地域整備交付金（漁村再生交付金事業）		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	2	力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す
	基本戦略	3	環境変化に対応し、一次産業を活性化する
	施策	(2)	漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備
	事業群	③	生産・流通基盤の強化と漁村の賑わい創出に向けた浜の環境整備

作成年月日	令和6年11月26日		
事業所管	水産部 漁港計画班	漁港漁場課 (内線)	2857
課(室)長名	本多 健一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 地域の既存ストックの有効活用等を通じた漁業生産基盤及び漁村の生活環境施設の総合的な整備を実施する事業。			
	<国の主な採択基準> ・事業主体は、この事業で達成すべき目標及び達成状況を客観的に評価できる指標及び事業計画を定めた漁村再生計画を策定すること。 ・総事業費は100 百万円以上2,000 百万円以下。 等			
	<負担区分(%)>		<県費の継ぎ足し>	
	国	県	地元	条件
	60	10	30	市町営・離島

3. 令和7年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	豊玉西地区	対馬市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	国内水産物の持続的な利用と安全な水産物供給体制の整備 水産業の振興を核とした漁村の総合的な振興 資源管理型漁業・つくり育てる漁業への支援 水産物流通の効率化と一貫した品質管理 安全で快適な漁業地域の形成 生産労働効率化・近代化、担い手支援
---------	--

令和7年度新規要求箇所評価調書(農山漁村地域整備交付金(漁村再生交付金事業))

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R7)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R7)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
とよたまにし 豊玉西	対馬市	対馬市	R9	＜唐崎漁港＞ 浮棧橋 1基 ＜小網漁港＞ C岸壁(改良)(浮体式係船岸)L=50m	400,000	240,000	36,000	4,000	120,000	唐崎漁港は干満差が大きく、干潮時には岸壁と漁船の段差が発生するため、陸揚げ作業が重労働となっている。小網漁港は近隣の漁港も使用する給油施設と給水施設があるが、干満差が大きく、干潮時には岸壁と漁船の段差が発生するため、作業中に転落するおそれがあるなど安全性が確保されていない。浮棧橋や浮体式係船岸を整備することにより、潮位に影響されることなく陸揚げや準備作業を行うことを可能にし、作業の安全性の向上と軽労化、作業効率の向上を図る。	【要望書の提出状況】 ＜唐崎漁港＞ ・時期:令和5年5月 ・提出元:対馬市 ・提出先:対馬振興局長 ・要望内容:浮棧橋の設置 ＜小網漁港＞ ・時期:令和5年6月 ・提出元:対馬市 ・提出先:対馬振興局長 ・要望内容:浮体式係船岸の設置	A
				＜唐崎漁港＞ 測量設計費 1式 ＜小網漁港＞ 測量設計費 1式	45,000	27,000	4,050	450	13,500			
				費用便益比		B/C=1.52>1.00		負担割合	国:県:地元＝60%:10%:30%			
				合計					400,000	240,000	36,000	
					45,000	27,000	4,050	450	13,500			